



No.2

# 地震に備えて

令和6年1月1日に能登半島地震が発生し、各地で甚大な被害が発生しています。

沖縄県は地震の発生確率が全国的に見ても高い部類に含まれています。

いざというときに、適切な行動をとるためにも地震に対する備えが重要です。

令和6年1月1日16時10分頃、石川県能登地方を震源とする地震が発生し、石川県志賀町及び輪島市で震度7を観測するとともに、沿岸に津波警報・注意報が発表され、広い範囲で甚大な被害が発生しました。

## 1 能登半島地震の概要



出典：気象庁ホームページ

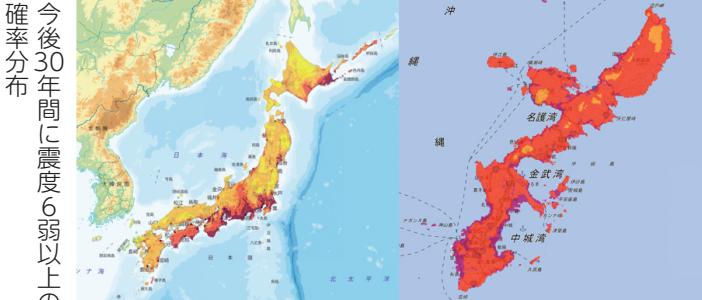
## 2 沖縄における地震の予測

地震調査研究推進本部（文部科学省の特別の機関）の「全國地震動予測地図2020年版」によれば、沖縄県で今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、全国的に見ても高い部類に位置し

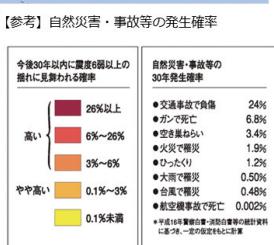
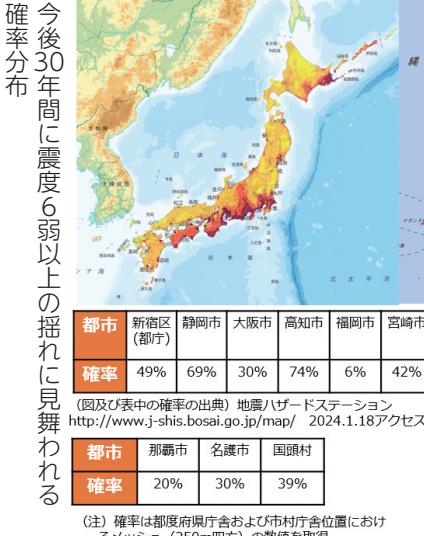
地震に立ち向かうためには、日々からの備えが大切です。いざというときどこに避難するのか家族間で話し合い、災害に備える必要があります。

「指定緊急避難場所」は、災害が発生した場合、命を守るためにその危険から一時的に逃れるための

ます。  
地震発生後に的確な対応をするために、正しい防災知識を身に着けることが重要です。



## 3 地震に備えて



地震に立ち向かうためには、日々からの備えが大切です。いざというときどこに避難するのか家族間で話し合い、災害に備える必要があります。

避難所は、避難所の種類によって役割が異なります。

「指定緊急避難場所」は、災害が発生した場合、命を守るためにその危険から一時的に逃れるための

もしもの場合に備え、ローリングストックで普段の生活に備蓄を取り入れましょう。

ローリングストックとは、非常食以外に普段の食品を少し多めに買い置きしておき、消費した分を買い足すことで、簡単にできる災害時に備えた備蓄の方法です。食べ慣れた食料は、災害時の食事においても日常を感じることができます。災害はいつ起こるかわかりません。いざというときのために備えましょう。

避難場所です。  
「指定避難所」は、災害により住宅が損壊した場合などに、宿泊、食事などの仮の生活ができる場所です。

## 4 災害に備えた備蓄方法

